

2020年3月13日

味の素(株) 機構改革および人事異動のお知らせ

味の素株式会社（社長：西井孝明 本社：東京都中央区）は、下記の通り機構改革および人事異動を行いますのでお知らせします。

当社は2020-2025中期経営計画において、2030年の“目指す姿”を「食と健康の課題解決企業」と定めており、その経営計画の実効性を高めるために組織運営を改革します。

1. 機構改革

【4月1日付】

(1) グローバルコーポレート本部およびコーポレートサービス本部

効率性を追求したコーポレートサポート実行のために組織を再編するとともに、アクセントリア株式会社と合併で新設する味の素デジタルビジネスパートナー株式会社に業務と人財を集約します。

- 1) 広報部の業務をグローバルコミュニケーション部と味の素デジタルビジネスパートナー株式会社に移管する。それに伴い、広報部を廃止する。
- 2) 財務・経理部の業務を、グローバル財務部、新設する味の素フィナンシャル・ソリューションズ株式会社、および食品事業本部内の営業戦略部（後述）に移管する。それに伴い、財務・経理部を廃止する。
- 3) 環境・安全・基盤マネジメント部の業務を、マニュファクチャリング戦略部、新設するサステナビリティ推進部に移管する。それに伴い、環境・安全・基盤マネジメント部を廃止する。
- 4) グループ調達センターの業務を、味の素デジタルビジネスパートナー株式会社に移管する。それに伴い、グループ調達センターを廃止する。
- 5) グループニューワークプレイス創造班を新設する。
- 6) 総務・リスク管理部の業務を、味の素デジタルビジネスパートナー株式会社、法務部、人事部に移管する。それに伴い、法務部を法務・コンプライアンス部に改称し、総務・リスク管理部を廃止する。

(2) 食品事業本部

国内・海外の括りを改め、事業を軸とした体制に移行するに伴い、組織を再編します。

- 1) 家庭用事業部、海外食品部を再編し、調味料事業部、栄養・加工食品事業部を新設する。
- 2) グローバル冷凍食品戦略部を冷凍食品事業部に改称する。
- 3) 営業企画部を営業戦略部に改称するとともに、同部に財務・経理部の一部業務を移管する。

(3) アミノサイエンス事業本部

- 1) 製薬カスタムサービス部をバイオフィーマサービス部に改称する。

2. 人事異動

【4月1日付】

新役職	現役職	氏名
執行役員 食品事業本部調味料事業部長	執行役員 食品事業本部家庭用事業部長	岡本 達也
執行役員 食品事業本部栄養・加工食品事業部長	執行役員 食品事業本部海外食品部長	神谷 歩
グローバルコーポレート本部 グローバル財務部長	コーポレートサービス本部 財務・経理部長	水谷 英一
グローバルコーポレート本部 サステナビリティ推進部長	コーポレートサービス本部 環境・安全・基盤マネジメント部長	田中 清
グローバルコーポレート本部 グループニューワークプレイス創造班長	アミノサイエンス事業本部 川崎事業所次長	西野 大介

味の素グループは、“Eat Well, Live Well.” をコーポレートメッセージに、アミノ酸が持つ可能性を科学的に追求することで、事業を通じて世界中の人々のウェルネスに貢献し、地域や社会とともに価値を創出することで、さらなる成長を実現してまいります。

味の素グループの 2018 年度の売上高は 1 兆 1,274 億円。世界 35 の国・地域を拠点に置き、商品を販売している国・地域は 130 以上にのぼります（2019 年現在）。詳しくは、www.ajinomoto.co.jp をご覧ください。